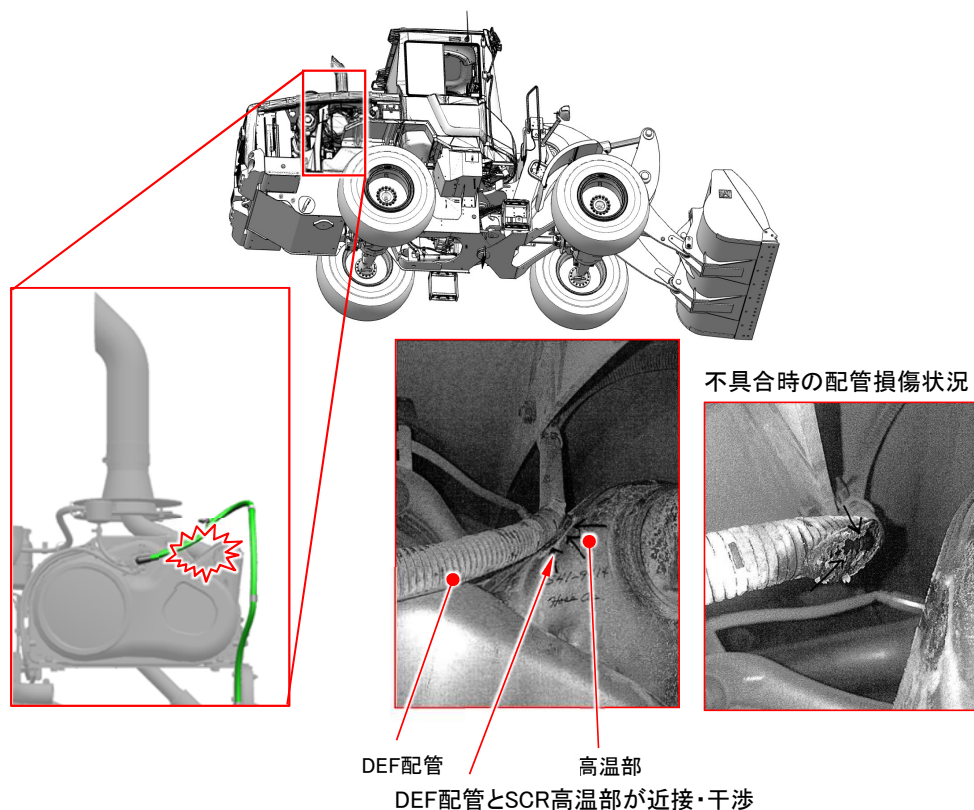


【改善箇所説明図】

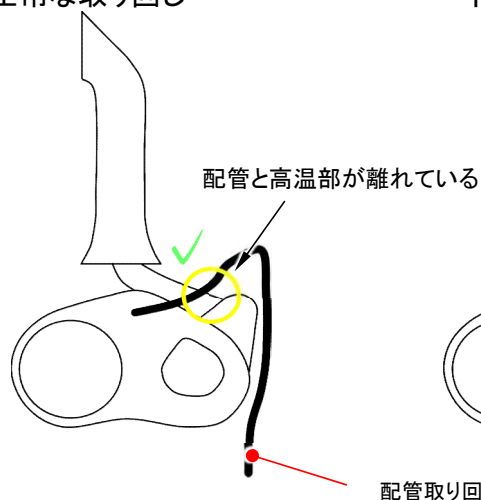
不具合発生箇所：

一酸化炭素等発散防止装置に尿素水を供給する配管。

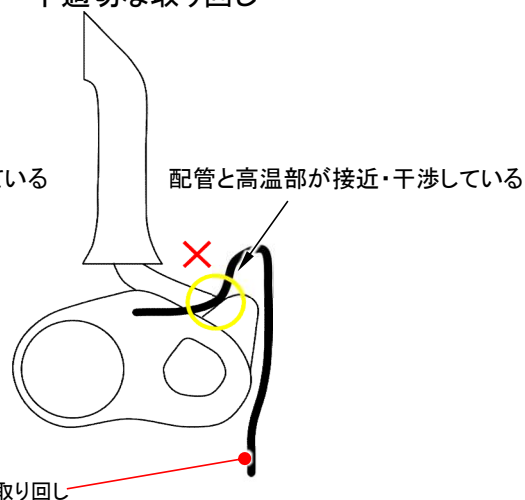
配管の取り回しが不適切で高温部との適切な距離が保てなくなり、配管が損傷するおそれがある。



正常な取り回し



不適切な取り回し



【基準不適合箇所】

ショベルローダの一酸化炭素等発散防止装置において、尿素選択還元型触媒（以下、SCR）システムの尿素水配管の取り回しが不適切なため、SCRの高温部と適切な距離が保てなくなるものがある。
このため、配管がSCRの高温部に接近して損傷し、尿素水が流出した場合、エラー検知により、保護動作としてエンジンの出力が低下する、またはエンジンが停止するおそれがある。

【改善措置の内容】

全車両、配管の取り回しを点検し、不適切な場合は設計通りに組み付ける。
配管の損傷が見られる場合は、配管を新品に交換する。

識別：改善実施済み車については、キャブ後面ガラス左下、又は、左支柱下にNo.外-2780のステッカーを貼付する。